



一般社団法人日本補償コンサルタント協会 沖縄支部

事務局報

第162号 令和3年6月

〒900-0021

那覇市泉崎1-13-8

ハーモニー泉崎ビル2階

電話098-869-8570

Fax098-869-4044

1. 令和3年度 第30回通常総会開催

5月19日（水）沖縄県下新型コロナウイルス蔓延防止等重点措置が発令される中、厳重な防止対策を施し沖縄支部第30回の通常総会を開催しました。開式の後、内閣府沖縄総合事務局次長 岩田美幸氏、当協会会長坂田隆史の挨拶文を田中副支部長が代読披露し総会審議に入りました。出席者は総数34名、出席24名、委任状提出10名でした。

議長は相談役の桃原昌宏（株沖縄ランドコンサルタント）が務め、第1号議案（令和2年度事業報告）、第2号議案（令和2年度決算報告）を審議し承認されました。その後報告事項（令和3年度事業計画、同収支予算）の説明がありました。



支部長開会挨拶

本日は、一般社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部の令和3年度第30回通常総会にご出席頂きまして誠にありがとうございます。

また、公務ご多忙の中、内閣府沖縄総合事務局次長 岩田美幸様、協会本部から坂田会長のご祝辞を頂戴い

たしました。お二様には沖縄支部を代表いたしまして御礼を申し上げます。

今回の総会は、昨年と同様に「新型コロナ感染防止」の対策を講じての開催となり、総会後の懇親会も「まん延防止等重点措置」の発令に伴い、残念ながら中止することになりました。「一日も早い収束を願うばかりです。」

さて、去年の支部活動ですが、コロナ禍で「県の緊急事態制限」が発令されたことで、起業者への要請活動及び会員への研修等が制限され、十分な活動ができませんでした。今年度も新型コロナの「変異株」等による感染拡大が続いており、我々を取り巻く環境は、一段と厳しい状況になっております。

このような状況の中、1972年にスタートした「沖縄振興計画」も最終年度を迎え、来年度から「改正沖縄振興特別措置法による新たな沖縄振興計画」がスタートすることになっております。

内閣府沖縄担当部局によると、これまでの振興計画では、「社会資本整備関連」として、モノレールの延伸、ハンゴ道路、沖縄西海岸道路・那覇空港自動車道等の幹線道路ネットワークの整備が図られ、各拠点を結ぶ道路網の整備等の進展が見られたものの、社会資本整備による生産性向上効果を高めるため、自動車と公共交通等の結節機能向上などが今後の課題としています。

沖縄の社会資本整備が、新たなステージに入ったことで、「新・沖縄振興計画」では、どのような取り組みになるのか。また、どのような将来ビジョンが示されるか注視する必要があると考えます。

一方、今年度の沖縄関係予算は、3,000億円台が確保されているものの、依然として厳しい予算となっています。また、この状況下では次年度以降も、な

お厳しい状態が続くことが予想されます。

このような時だからこそ「汝の足元を深く掘れそこに泉あり」で、これからの厳しい時代に備え、補償コンサルタント業務を「深化」させ、新たな環境に対応するスキルの「探索」が必要と考えます。

最後に、補償における「周辺業務」等の取り組みを強化すると共に、県市町村へのPR活動等を積極的に行ってまいります。

来年は沖縄支部設立30年の記念する年に当たりま
す、会員の皆様の益々のご指導とご協力をよろしくお
願い申し上げます。

attention

※成果品は会社の顔である！
※多重チェックを忘れずに！

2. 今月の予定

- 6月3日 役員会 (web 会議)
- 6月4日 沖縄所有者不明土地連携協議機幹事会
- 6月16日 協会本部総会 (東京：航空会館)
- 6月下旬 「損失補償算定標準書」印刷配布予定
- 6月下旬 「損失補償算定要領」印刷配布予定

ひとりごと

前号でパッションフルーツの実がたわわに生っていると報告しましたが、そろそろ実も充実し食べ頃の実も多くなりました。↓写真は少し青い実を切ったものですが十分に甘酸っぱく美味しかったです。



↑籠の中の実が完熟、緑色は時間をかけて熟成を待つ
ものです。今後の色の変化が楽しみです。



↑の写真はスイカです。1週間前フェンスの外(車庫側)に実が出来ていたのでフェンスの格子枠の間を通して内に移動しました(掌サイズ)ずいぶん大きく生りました空中懸垂は茎に負担がかかると思うのでビールの空き箱に鎮座させました。スイカの上に見える実はパッションフルーツです。2週間後食べ頃か？



↑はメロンの実です。まだピンポン球相当で上手く成長するか分かりませんが結構気にしています

今夏もキュウリ、トマト、四角豆、茄子等家庭菜園が楽しいです。



←の写真は小濱支部長宅の湯沸器の上に巣を造った山鳩の夫婦(一羽は外出で不在)。人が近づいても狼狽する様子もなく平然としているそうです。この山鳩は山の木立より都会の方が住みよいのかなー？

私は何事にも動じないこの山鳩の様な性格が羨ましい。